

# 「ワークマンシップ・トレーニング・コース(WSTC)」のご案内

## ＜概要＞

ワークマンシップ・トレーニング・コース(以下 WSTC)は、戦後復興と高度経済成長期を経て日本国民の思想や社会秩序・倫理秩序、産業界では企業観・職業観が大きく変わりゆくなか、青少年層の指導の資に供したいという考えのもと、兵庫県経営者協会が作成した「働く者の心構えや職業魂を系統的に教育訓練する指導書」です。

自分を取り巻く職場の様々な事柄が自分にとってどのような意味を持っているのかを考え、また、それぞれにどのように対応・行動すればよいのかについて、基本的な手掛かりを与えようという構成にしております。

## ＜沿革＞

当コースは1962年6月に初版が発行され、その後1966年、1976年、1995年、2019年と4回の改訂を行い、長きにわたり全国各地の企業でご活用いただきまいました。

2019年の第4次改訂版では、現在の企業において求められている「コーポレートガバナンス」を意識し、企業が求める人材像が「同質化」から「多様化」に変化していることを反映させ、新たに『WSTC2019』として刊行いたしました。

しかしながら、当コースの実施企業からは「慣れ親しんだ第3次改訂版を今後も活用したい」というお声も多く寄せられたことから、従来の『WSTC』も、時代に合ったわかりやすい表現変更等の修訂を行い、内容を大きく変えることなく引き続き発行しております。

＜コース内容＞ ☆上記の経緯により、現在は『WSTC』、『WSTC2019』の2コースを取り扱っております。

『WSTC』:1会合2時間、合計12会合24時間(全3日間を想定)

『WSTC2019』:会合毎に時間設定、合計12会合13時間(全2日間を想定)

	WSTC2019	WSTC (第3次改訂版)
特徴	新しい働き方、ワークライフバランス、個人の自己啓発の重要性等を認識させ自律型社員を育成するシナリオ構成	会社の目標を達成するために、組織・チームを中心とした働き方を認識させるシナリオ構成
主な対象	大卒1～2年目、高卒4～5年目以降の事務・技術系、生産系の社員	高卒2～3年目以降で主に生産現場等に配属された社員
目標	技術革新が急速に進む経営環境の下で、企業の成長を支えるには社員一人ひとりが自ら成長・努力することが必要であることを理解し、自らのキャリア形成を早い段階から意識しながら行動できる社員像	会社の目標達成のために、組織・チーム内での自分の役割を再認識させ、自らがチームの一員として会社に貢献できる社員像

まだまだ不十分な点はあろうかと思いますが、当コースが今後も企業人の育成の一助となりますことを願っております。

## 「ワークマンシップ・トレーニング・コース(WSTC)」料金一覧

### <WSTC第3次改訂修訂版>

1. ワークシート	¥1,000 / 税込 ¥1,100
2. インストラクターズマニュアル	¥3,432 / 税込 ¥3,775

### <WSTC2019>

※( )内は兵庫県経営者協会会員企業料金

1. ワークシート	¥1,000 / 税込 ¥1,100 (¥800 / 税込 ¥880)
2. インストラクターズマニュアル	¥20,000 / 税込 ¥22,000 (¥15,000 / 税込 ¥16,500)

兵庫県経営者協会 人材育成委員会